ほほえみ

R6.2.6
福井市啓蒙小学校
保健室

２月は、暦の上では「立春」を迎え、春が始まる月とされています。「春」という言葉には、何となく心弾む響きがありますね。みなさんも身近なところに春の気配を探してみてください。新型コロナウイルスやインフルエンザなどで休む児童もいます。元気に過ごすために、しっかりと感染予防に努めていただきたいと思います。

２月の保健目標　「 心の健康について考えよう 」

友達の心を傷つけていませんか？

自分では「軽い気持ち」で言ったことでも取り返しのつかないほど友達を傷つけてしまうことがあります。相手のことを思いやる気持ちをもてるといいですね。

言葉は人の心を、人生を変える！！

人が言葉を話せるようになって何万年がたったのでしょうか。うれしいとき「よかったね」って一緒に喜んでくれる人がいたら、喜びは倍になり、悲しいときに「大変だね」って言ってもらえたら、悲しみは半分に・・・。つらいとき、悲しいときに、暴言を耳にすると、心がしずんで暗くなり、温かい言葉をかけてもらうと、救われた気持ちに、ほこほこした気持ちになります。温かい言葉を使い上手にコミュニケーションをとってほしいものです。

「大きくなった自分を感じよう」（2年生）

2年生の生活科「あしたへジャンプ」では、入学した頃から今までの２年間の自分の生活や成長を振り返る活動があります。

そこで、赤ちゃんの頃までさかのぼり、できるようになったことがたくさんあることを気付いてもらえたらと考え、赤ちゃんのお世話体験を2月1日（木）の2・3校時に行いました。特に、お家の人にしてもらった、①だっこ、②おちち（ミルク）、③きがえ、④おむつ、⑤おふろの5つのことを赤ちゃん人形（3kg）で体験してみました。

2年生の保護者の皆様も多数ご参加くださり、一緒に体験したり、お世話の仕方や声のかけ方、苦労や喜びについて話していただくことで、子供たちは成長を感じるよい機会になりました。多数のご参加ありがとうございました。

初めはぎこちない手つきだった子供たちも、少しずつ慣れていき、「大きくなってね」「気持ちがいいね」「ママだよ～」と優しい声かけをすることができていました。

また、「3kgって重い」「きがえが特に難しかった」「毎日こんなことをしてくれていたんだ」「お母さんやお父さん頑張ってくれていたんだ」「ありがとうと思った」など、赤ちゃんの重みを感じつつ、お家の人の苦労や頑張りに対して、感謝の気持ちを一人一人が強く感じていました。大切に育ててもらった命を、これからも大事にしながら、のびのびと成長していってほしいです。

<児童の感想>

わたしは、赤ちゃんのおせわたいけんをして、やっとおうちの人ほかのおとうさんおかあさんとってもたいへんなんだなって思いました。それでもおかあさんおとうさんは人とうの気もちであんしてくれるんだなって思いました。わたしも赤ちゃんをうんだらそう言う気もちになれるきがします。このたいけんしてよかったです。かぞくにこころから分そうもありがとうといいたいです。

赤ちゃんをまもるには、くふうしなきゃいけないと思いました。たっこをしたらおもかったけど、おせわができてうれしかったです。ちかつおせわもやってみたいと思います。しょうすうにもてなかったからしんちょうにしますお母さんは一人なに大人なのにささえてくれていたことがわかりました。まもりたいものがふえたのでうれしかったです。今はなんでもできるからお母さんやお父さんにかんしゃしたいです。また子どもたけとできることをやりたいと思います。

○わたしは、赤ちゃんのおせわたいけんをして、おかあさんやおとうさんは、1日でこんなに赤ちゃんのおせわをするのが大へんでもかわいいからこんなにそだててくれてありがとうと思いました。○まだまだ分からないおかあさんやおとうさんはそだててくれてるから家にかえったらかんしゃの気もちをぜんぶ言いたいと思いました。○おかあさんやおとうさんはこんなにたいへんなおしごとをがんばってくれてるんだなと思いました。

これからも子供たちと「心・体・命」について一緒に考えていきたいと思います

<保護者の感想>

- 日々の生活に追われ子供とどう接してきたか思い返す暇もなく、授業に参加させていただき、改めて大切に育ててきたのだなぁと認識できた時間でした。
  子供自身が成長を見つめ自分で、そこにはたくさんの人の手助けがあり、今されている事、自身(一人一人)が家族の大切な存在である事を知って感じてほしいと思える授業でした
- 素敵な授業をありがとうございました。良い経験でした。子供達は楽しくてテンション上がり過ぎな子もいましたが、意外と照れなどなく素直に取り組んでいてかわいかったです
  こういった授業や性教育が、特別なことではなく学年に応じて当たり前に（中学・高校～も）なっていくと良いなと思いました。また機会がありましたらいつでも協力させてください。